こんにちは　もうり栄子です

本会議で一般質問（６月27日）

連日猛暑が続いておりますが、お元気でお過ごしでしょうか。

物価の高騰がおさまらず、あちらこちらから「もう暮らしが成り立たない」と悲鳴が上がっています。声を集めて消費税は廃止をめざし直ちに5％に減税させましょう。税金は儲かっているところ、大金持ちから応分の負担をしていただきましょう。

6月議会では正論を届けたい思いで質問させていただきました。

ふるさと納税について

毛利　Ｒ５年度に長野県が受けた寄附の総額及び返礼品を含む経費の総額はいくらか。また、県民が他県にふるさと納税を行ったことによる県民税の減収額はいくらか。

総務部長　一般寄付の実績は9億7125万円余、経費は約5億円。県民税の減収額は27億2000万円余で、返礼品競争の加熱に伴い年々増加。減収額の75％は交付税措置がなされているが、実質的な収支はマイナスになっている。引き続き効率的、効果的な寄付募集方法を検討していく。

毛利　過度な返礼品競争に加担するのではなく、返礼品なしの「ガチなが」等を積極的に発信し、県の思いや目的に賛同する寄附者を募るという本来の在り方を追求すべきだ。

生理用品の公的施設への設置について

毛利　コロナ禍で生理の貧困が顕在化し、学校や公共施設での生理用品の設置が広がっている。共産党県議団は保健室での申出制ではなく県立学校トイレへの常設を求めてきたが、教育的配慮を理由に、養護教諭を介した提供とのことだった。今も同じ対応なのか。

教育長　生理用品の入手が困難となる背景には、家庭内の様々な問題が絡んでいる可能性が考えられ、養護教諭が生徒の様子を観察しながら提供してきた。一方、保健室には申し出にくいという生徒の声もあり、従前の保健室での対応に加え、職員室や、研究室・相談室などにも提供場所を広げることで、以前よりも手に入れやすい環境を整えている。

毛利　時間が止まったような答弁で本当に残念。休み時間が短いのに、研究室等あちこちにとりに行くなど不可能ではないか。15県が実施しているように、生理用品はトイレットペーパーと同じようにトイレへの設置を重ねて要望する。

知事の政治資金について

毛利　22年の知事選挙に絡む資金管理団体の収支報告で、選管に54件の訂正があり、うち建設業協会長野支部は26件中25件が会社住所だった。単なる不理解やミスでは説明がつかない。寄附日も同一であり、事実上の団体献金と受け取られかねないとの指摘がある。寄附の約75％は県建設業協会の加入者によるもので、中には県の公共工事の受注企業も含まれており、特定団体との関係性や県政の公正公平な運営がゆがめられるのではないかという疑念の声もある。県民の疑念を払拭するためにも知事には説明責任を求める。

知事　今までも丁寧に説明してきたが、寄付はあくまでも個人による寄付であり、適法なものと認識をしている。政治資金規正法に違反する寄付を受け取ってはいない。

委員会で質問（6月30日）

警察委員会

川崎市で元交際相手にストーカーされていると警察に９回も相談していたにも関わらず、20歳の女性が殺害された事件があった中で長野県の実態を問いました。令和６年中に321件の相談があり、警告は３件、禁止命令５件、検挙３件とのこと。

警告、禁止命令などが全国の８分の１と低く、相談に行っても現場では「何かあったら来てください」と対応されることがあるとの訴えがあることから重大事態に至らないよう迅速な対応を求めました。

総務企画委員会

消防用設備等点検業務がダンピングまがいの低価格で請け負われているとの指摘がある中で、実態と改善方向を質問。公募型見積もり合わせ103件中２割近くが60％未満であった。改善のために最低制限価格を設けていると答弁。

県庁・合同庁舎などの清掃業務は障がい者雇用の場にもなっているが実態はどうかと問うと総合評価落札方式でビルメンテナンス業者が請け負っている。法定雇用率も入札条件に入っているとのこと。

知事・正副議長、各会派代表者との懇談（６月４日）

知事への申し入れ（6月12日）

日本共産党県議会報告

No ９　2025年８月　【2025年６月定例議会報告】

ご意見・ご要望をお寄せください。

発行／日本共産党長野県議団　〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2　長野県議会日本共産党控室

TEL 026-237-6266（直通）　FAX 026-237-6322

E-mail jcpngnkd@avis.ne.jp　ホームページ http://www.jcpnagano-kengi.jp/